

取組個票①5年間の取組全体概要

①取組名	取組02	ホワイト証書によるカーボンオフセットシステムの構築
②対応する目標・課題	・地域レベルでのエネルギー効率利用と低炭素化という課題に対し、エネルギー効率利用・低炭素化のモデル街区を実現する。	
③対応する評価指標・目標値	■評価指標：駅前5街区におけるスマートメーター導入によるCO2排出量の削減	■目標値：5%削減(平成23年9月スマートメーター導入戸数100戸/1,000戸) ⇒15%削減(平成26年スマートメーター導入戸数1,800世帯/2,000世帯)
④取組内容	<p>家庭でのCO2削減が低炭素社会で大きな役割を果たすが、住民の生活の中での省エネ、CO2排出量削減に結び付ける経済的インセンティブがこれまで存在しない。そこで、家庭で省エネした分のCO2を経済的価値に替え、省エネ活動を継続させていくために、企業がその経済的価値を買取り、企業のCO2削減分とみなすカーボンオフセット制度を構築する。環境などに係るサービス活用時にインセンティブとなる「地域カポイント」を付与し、他のサービスへ活用可能なシステムを導入する。</p> <p>■柏ホワイト証書：家庭内のCO2削減量を「環境価値」とし、第三者機関の認証を受けホワイト証書を発行することで、地域の商業施設などで利用可能な「地域カポイント」に交換可能とする。</p>	
⑤エリア	柏の葉キャンパス駅周辺エリア	
⑥主体	かしわ街エコ推進協議会	
⑦活用した国等の制度	平成24年度 環境未来都市先導的モデル事業費補助金(内閣府)	
⑧地域の関与	<ul style="list-style-type: none"> ・CASBEE柏住宅ローン金利優遇措置(平成23年より) CASBEE柏制度において、評価結果が一定基準を満たす住宅を取得した場合は、住宅ローン金利の優遇措置が適用。 ・柏市地球温暖化対策条例施行(平成19年3月) ・柏市地球温暖化対策計画策定(平成20年3月) ・低炭素まちづくり指針策定(平成22年7月) ・CASBEE柏運用開始(平成23年1月) ・かしわ街エコ推進協議会(平成22年1月設置/構成員14名) 	
⑨スケジュール		
24年度	協力世帯、協賛事業者の募集	
25年度	制度運用開始	
⑩他の取組との連携	<p>取組名：駅周辺5街区のエネルギー管理・節電ナビゲーションを行う『柏の葉・AEMSセンター』のインターフェイスシステム整備 連携内容：AEMSにより各家庭のCO2排出削減量を把握し、ホワイト証書の発行へつなげる</p> <p>取組名：地域の方で街を育てる地域カポイント制度 連携内容：家庭で省エネした分のCO2を経済的価値＝地域カポイントへ替える</p>	
⑪自立・自律の方針・目標	<p>住民参加型の地域全体省エネ活動の促進モデルであり、CO2排出量が増加し続けている住宅部門におけるCO2排出量削減の成功事例となる。地域の企業が、地域の住民の省エネ活動を支援することで、地域内で自律したCO2削減の仕組みが構築される。</p>	